

# 平成22年度アジア情報研修

## ③中国の人物情報の調べ方

### 実習解説編

平成22年11月17日(水)  
国立国会図書館関西館  
アジア情報課

# 実習問題 1-1

- 唐代中国に渡った日本の僧・円載(806?~877?)の名が見える唐詩に「和襲美重送圓載上人歸日本國」(襲美の「重ねて円載上人の日本国に帰るを送る」)に和す。『全唐詩』巻626所収)がある。
- (1)この詩の作者である陸亀蒙とはどのような人物か。
- ヒント: 陸亀蒙  
(簡体字) 陆龟蒙 (繁体字) 陸龜蒙  
(ピンイン) LU Gui meng

---

## 実習問題 1-1 解答例

- 前近代の人物であることから、「3-1-1 前近代から近代（～1949）」のツールを使う方法が考えられる。
- 『大漢和辞典』11巻921頁
- 『アジア歴史事典』9巻191頁
- 『中国历代名人大辞典』1318頁
- 『中国人名异称大辞典』875頁

## 実習問題 1-1 解答例①

### ■ 『大漢和辞典』11巻921頁

→「唐、長洲の人。松江甫里に居る。元方七世の孫。字は魯望。号は江湖散人。又、天随子・甫里先生・涪翁・江上丈人。論撰する所が多かつた。茶を嗜み、園を渚山下に置き、流俗と交らず、常に船に乗り、束書・茶竈・筆牀・釣具を持ち、江湖の閒に放游した。後、高士を以て召されたが至らなかつた。皮日休と親交があり、相唱和した詩を集めて松陵唱和詩集といふ。時人は皮陸と併称した。著に耒耜經・小名録・笠澤叢書・甫里集がある。〔唐書、一百九十六〕」

## 実習問題 1-1 解答例②

### ■ 『アジア歴史事典』9巻191頁

→「生没年不明。中国、唐朝の在野の文人。農学者。蘇州・長洲（江蘇省呉県）の人。[字]魯望。[号]江湖散人、天随子、甫里先生。陸氏は蘇州の名族。7世の祖陸元方は武后時代の宰相、父陸賓虞は侍御史。…(中略)…死後、昭宗の光化(898～901)中、右補闕を贈られた。著書が多く、農書<耒耜経>1巻をはじめ、親交のあった皮日休と相唱和した詩を集めた<松陵唱和詩集><呉興日録><笠沢叢書>4巻、<唐甫里先生文集>20巻(<四部叢刊>所収)、<小名録>1巻、<記錦裾>1巻、<漁具詠>1巻、<零陵総記>1巻がある。(斯波義信) [文献]新唐書196、陸龜蒙伝、唐甫里先生文集16、淳祐玉峯志。」

## 實習問題 1-1 解答例③

■ 『中国历代名人大辞典』1318頁

→「（?—约881）唐长洲人，字鲁望，号江湖散人、天随子、甫里先生。少高放，通《六经》大义，尤明《春秋》。举进士，不中，往从湖州刺史张抔游，抔历湖、苏二州，辟以自佐。后退隐松江甫里，多所论撰，讲论不倦。与皮日休齐名，时称皮陆。有《甫里集》。（◎《唐才子传》卷八）」

## 實習問題 1-1 解答例④

### ■ 『中国人名异称大辞典』875頁

→「（?—约881）字鲁望，自号江湖散人、甫里先生，又号天随子。唐长洲（今江苏苏州）人。与皮日休齐名，人称“皮陆”。工诗文。著有《甫里集》、《小名录》、《耒耜经》等。见《新唐书》196、《四库提要》102、135。」

---

## 実習問題 1-1 解答例⑤

- 文学関係の人物であることから「3-3-3 文学関係の人物」のツールを使う方法も考えられる。
- 『中国学芸大事典』797頁
- 「唐代人物知識ベース」  
(<http://tkb.zinbun.kyoto-u.ac.jp/pers-db/>)
- 『中国文学大辞典』唐五代巻(452-453頁)



## 実習問題 1-1 解答例⑤

### ■ 『中国学芸大事典』797頁

→「生没年不詳。唐の姑蘇（江蘇省）の人。字は魯望。号は江湖山人。また天随子・甫里先生と称した。…（中略）…皮日休と親交があり、相唱和した詩を集めたものに松陵唱和集がある。ほぼ僖宗の中和（八八〇—八八五）の初めに没した。著に笠沢叢書・甫里集などがある。（唐書一九六・唐才子伝八・唐摭言一〇・甫里先生伝）」。

## 実習問題 1-1 解答例⑥

- 「唐代人物知識ベース」(<http://tkb.zinbun.kyoto-u.ac.jp/pers-db/>)で調べる。  
→ 「記事」の項目から、『中国文学大辞典』(唐五代巻)452頁、『新唐書』巻196に情報が掲載されていることが分かる。

# 實習問題 1-1 解答例⑦

## ■ 『中国文学家大辞典』唐五代卷(452-453頁)

→「(?—881?) 字鲁望，自号“江湖散人” … (中略) … 著述颇多。

《北梦琐言》言其“著《吴兴实录》四〇卷、《松陵集》一〇卷、《笠泽丛书》五卷。《新唐书·艺文志》著录其《笠泽丛书》三卷、《诗编》卷一〇、《赋》六卷，与皮日休等唱和之《松陵集》一〇卷。

《郡斋读书志》则记其《小名录》三卷、《笠泽丛书》四卷，《直斋书录解题》除记《笠泽丛书》四卷、《补遗》一卷外，尚记《笠泽丛书》蜀本一七卷。今存《小名录》二卷、《笠泽丛书》四卷、补遗一卷、《松陵集》一〇卷。又有《耒耜经》一卷，当是后人自《笠泽丛书》中录取别编。另有《笑海丛珠》一卷，旧题陆龟蒙撰。书中颇多宋人事，显系后人伪托。宋人叶茵辑《甫里先生集》二〇卷。《全唐诗》编其诗为一四卷，见卷六一七至六三〇。《全唐诗补编·续补遗》卷九补诗二首一句，《续拾》卷三二又补一首。生平事迹见《新唐书》卷一九六本传、《唐诗纪事》卷六四、《唐才子传校笺》卷八。

(吴在庆)」。

## 実習問題 1-1 解答例⑧

- 「漢籍電子文獻」(<http://hanchi.ihp.sinica.edu.tw/ihp/hanji.htm>)で「正史」の伝記史料を調べる。
  - 1) 「免費使用」を選択。
  - 2) 画面左部「基本檢索」の檢索窓に、探したい人名を繁体字(「陸龜蒙」)で入力。
  - 3) 後漢書、新唐書、宋史に陸龜蒙の名が記されていることが分かる。陸龜蒙は唐代の人物なので、新唐書を選択。
  - 4) 5件の候補のうち「列傳第一百二十一 / 隱逸 / 陸龜蒙」とある5件目が陸龜蒙の伝と判明する。

## 実習問題 1-1 解答例⑨

- 『唐五代人物傳記資料綜合索引』(651頁)

→『新唐書』のほか、『全唐文』、『全唐詩』、『唐詩紀事』、『唐才子傳』、『群齋讀書志』、『直齋書錄解題』、『玉峯志』、『咸淳毗陵志』にも陸龜蒙の伝記があることが分かる。

※「玉峯志中/21B」とあるのは、『玉峯志』巻中の21葉裏から陸龜蒙の伝記が記載されていることを示す。

## 実習問題 1-2

- 唐代中国に渡った日本の僧・円載(806?~877?)の名が見える唐詩に「和襲美重送圓載上人歸日本國」(襲美の「重ねて円載上人の日本国に帰るを送る」に和す。『全唐詩』巻626所収)がある。
- (2)詩名に見える「襲美」とはどのような人物か。

---

## 実習問題 1-2 解答例

- 『大漢和辞典』10巻277頁  
→「唐、皮日休(8-22823・・147)の字。」
- 『中国人名异称大辞典』检索卷689頁  
→「【裘美】唐皮日休又字」
- 「唐代人物知識ベース」  
→「皮 襲美 [字]」がヒット。

## 実習問題 2-1

- 2010年10月28日、元・北京大学教授で環境運動家としても知られる梁従誠氏が死去したとの報道があった。報道によれば、同氏の父親は、第2次大戦の際に奈良・京都の爆撃回避のために尽力したと言われる梁思成氏である。
- (1)梁思成とはどのような人物か。また、その伝記にはどのようなものがあるか。
- ヒント：梁思成（ピンイン）LIANG Si cheng



## 実習問題 2-1 解答例①

- 近現代中国の人物であることから、「3-1-2 近現代(1840～)」または「3-1-3 現代(1949～)」のツールを使う方法が考えられる。
- 『中国近现代名人生平暨生卒年录』668頁
- 『民国人物大辞典』1724-1725頁
- 『中国人名大词典』当代人物卷1929頁
- 『現代中国人名辞典』(1972年版)1084頁

## 実習問題 2-1 解答例①

- 『中国近现代名人生平暨生卒年录』668頁

→「(1901.4.20—1972.1.9) 建筑学家。广东新会人，生于日本。中共党员(1959)。1927年获美国宾西法尼亚大学建筑系硕士学位。1928年赴美国哈佛大学美术研究院学习。1947年获美国普林斯顿大学荣誉文学博士学位。曾任东北大学教授、中国营造学社研究员。新中国成立后历任清华大学建筑系主任、教授。…(中略)…梁启超长子。」

## 實習問題 2-1 解答例②

### ■ 『民國人物大辭典』1724-1725頁

→「廣東新會人，1901年4月20日（清光緒二十七年三月初二）生於日本東京。梁啟超的長子。11歲，回北京。1915年，入公立清華學堂讀書。1924年，赴美國留學，先入康乃爾大學，後轉入賓夕法尼亞大學建築系和研究院學習建築專業…（中略）… 1959年，加入中國共產黨。1972年1月9日病逝。終年71歲。著有《清式營造則例》、《中國建築史》、《薊縣獨特山門考》、《大同古建築調查報告》、《建築創造的幾個重要問題》、《中國建築發展的歷史階段》等。」

## 實習問題 2-1 解答例③

### ■ 『中国人名大词典』当代人物卷1929頁

→「（1901—1972）建筑学家。广东新会人。1927年获美国宾西法尼亚大学建筑系硕士学位。1928年入美国哈佛大学美术研究院学习。…（中略）…1946年创设清华大学建筑系。对中外古建筑、城市规划、城市设计造诣颇深。曾参加主持中华人民共和国国徽、天安门广场人民英雄纪念碑的设计。设计了扬州“鉴真和尚纪念堂”。著有《中国建筑史》、《中国雕塑史》、《营造法式注释》、《A Pictorial History of Chinese Architecture》（英文版）等。」

## 実習問題 2-1 解答例④

- 『現代中国人名辞典』(1972年版)1084頁  
→「1901～1972 広東省新会県人。梁啓超の子。清華大学卒業。米ペンシルバニア大学建築学修士。プリンストン大学名誉博士。帰国後東北大学建築系主任教授、中国營造学社の研究主任、ニューヨーク国連ビル設計団の中国代表などを歴任。…(中略)… 68年反党分子、反動学者と批判される。72年1月病死。」

## 実習問題 2-1 解答例⑤

- 原籍が「広東省新会県」であると分かれば、『広東省志』や『新会県志』などの地方志からも探せる。
- 『新会县志』(广东人民出版社 1995【GE442-C61】)1182-1183頁

→「梁思成（1901-1972年），广东新会人，梁启超长子。生于日本，曾在日本神戸同文学校读书。1912年9月，随父母回国，先后在北京汇文学校、崇文高小及清华学堂肄业。…（中略）…1966年“文化大革命”开始，他被极“左”势力迫害，被定为“反动学术权威”而遭受批判，身心受到摧残。1972年1月病逝，终年71岁。打倒“四人帮”后，恢复名誉，并决定整理编辑出版他的著作…（後略）」

## 実習問題 2-1 解答例⑥

- 梁思成に関する伝記を調べる。

→近現代の人物であることから「3-5-2 近現代の伝記資料(図書・論文)」のツールを使える。

→『二十世纪中国人物传记资料索引』上编2105頁

「全国人民代表大会常务委员会委员梁思成同志逝世」(人民日报 1972年1月13日)

「深切怀念梁思成同志」(清华大学建筑工程系 北京日报1978年12月9日, 泪雨集(丙编)第212页)

「梁思成(1901-1972)」(关志昌 \*传记文学1982年41卷1期, \*民国人物小传第6册第258页)

「梁思成」(楼庆西 中国当代科学家(一)第308页, 清华校史丛书·人物志第1辑第36页)

## 實習問題 2-1 解答例⑥

→『二十世纪中国人物传记资料索引』下编2634-2635頁

「梁思成先生诞辰八十五周年纪念文集」(梁思成先生诞辰八十五周年纪念文集编辑委员会编 清华大学出版社1986年10月版274页)

「建筑师梁思成」(林洙 天津科学技术出版社1996年版258页)

「困惑的大匠:梁思成」(林洙 山东画报出版社1997年版274页)

「梁思成:永远的困惑」(李辉 大象出版社2000年版92页)

「对建筑界一代宗师的深深怀念—访梁思成先生的夫人林洙」(袁庶华 光明日报1986年9月28日)

「梁思成最后的岁月」(林洙 中华英烈1986年6期)

「梁思成关于北京历史文化名城保护的杰出思想及其贡献—纪念梁思成先生八十五周年诞辰」(城市规划1986年6期)

「梁思成之死」(林洙 文汇月刊1987年1期)

「说“风貌”忆梁林」(萧离 新观察1987年10期)



## 實習問題 2-1 解答例⑥

→『二十世纪中国人物传记资料索引』下编2634-2635頁

「欣慰与沉重的思考—读《梁思成文集》」(张钦南 读书1989年6期)

「梁思成与林徽因」(林洙 \*传记文学1997年71卷1、3、5期)

「已故著名建筑学家梁思成获国家自然科学奖一等奖」(李方诗等主编 中国人物年鉴(1989)第349页)

「20世纪中国著名建筑学家梁思成(1901-1972)」(李维民主编 中国人物年鉴(2000)第54页)

「梁思成(1901-1972)」(《中国科苑英华录》编写组 中国科苑英华录—新中国之部(下)第651页)

「梁思成」(黄延复 民国人物传第8卷第431页)

「瘦影—忆梁思成先生」(陈从周 陈从周散文第63页)

「梁思成(1901-1972)」(京声, 溪泉 中国名人录第190页)

## 実習問題 2-2

- 2010年10月28日、元・北京大学教授で環境運動家としても知られる梁從誠氏が死去したとの報道があった。報道によれば、同氏の父親は、第2次大戦の際に奈良・京都の爆撃回避のために尽力したと言われる梁思成氏である。
- (2)梁思成の父親も著名な人物である。その人物にはどのような著作があるか。

## 実習問題 2-2 解答例①

- 梁思成の人物情報を調べる過程で、その父が梁啓超（清末民国期の思想家）であると分かる。「3-1-1 前近代から近代（～1949）」のツールを使うことが考えられる。
- 『大漢和辞典』6巻354頁
- 『アジア歴史事典』298-299頁
- 「中国历代人物图像数据库」
- 『中国历代人名大辞典』2222頁
- 『中国人名异称大辞典』1453-1454頁

## 実習問題 2-2 解答例②

- 「3-1-2 近現代(1840～)」のツールからも調べることができる。
- 『近代中国人名辞典』451-453頁
- 『民国人名辞典』1727-1728頁
- 『中国近现代名人生平暨生卒年录』165頁
- 『中國近現代人物名號大辭典』1165-1166頁
- 『20世紀中華人物名字號辭典』447頁

---

## 実習問題 2-2 解答例③

- 「3-3-3 文学関係の人物」のツールからも調べることができる。
- 『中国学芸大事典』827頁
- 『中国文学大辞典』近代巻416-418頁

## 実習問題 2-2 解答例④

- 「3-5-3 年譜資料」のツールからも調べることができる。

- 『中国历代人物年谱考录』647-648頁

- 『中國歷代名人年譜總目』385-386頁

→「梁啓超著述編年初稿」(『關西大學文學論集』28卷4号、1979年)、『梁启超著述系年』(复旦大学出版社 1986)などがあることが分かる。

---

## 実習問題 3

- ハイアールCEOを務めるのは張瑞敏という人物である。その出身大学はどこか。

- ヒント:

張瑞敏

(簡体字)张瑞敏

(ピンイン)ZHANG Rui min

---

## 実習問題 3 解答例

- ハイアール(海尔):1984年山東省青島市に設立(同社HP)。現代中国最大手の家電メーカー。
- 「3-1-3 現代(1949～)」に紹介されているツールを使うことが考えられる。



## 実習問題 3 解答例①

- 『中国要人名鑑』を使う。  
→別冊の画数索引から、同氏は「中央委員会候補委員」として98頁に、「中国企業連合会・中国企業家協会副会長」として268頁に収録されていることがわかる。
- 「1995年中国科学技術大学MBA取得」とあり。

## 実習問題 3 解答例②

- 「中共政治精英資料庫」(<http://ics.nccu.edu.tw/chinaleaders/index.htm>)を使う。

※「帳號」(ID)と「密碼」(パスワード)欄に「test」と入力して「登上」を押すと、検索機能が使用可に。

1) 「資料庫系統」から「資料查詢」を選択。

2) 「基本資料搜尋」の検索窓に、検索対象を「中文姓名」に指定の上、検索したい人物名を入力。

→人物の情報が表示される。下端の「畢業學校」欄に「中國科技大學管理科學系工商管理專業在職研究生班學習，獲碩士學位」とあり。

## 実習問題 3 解答例③

- 「China Vitae」(<http://www.chinavitae.com/>)を使う。
- 「search」の「name search」に「zhang ruimin」と入力して検索。  
→ 「Biography」の項に「He received a master's degree in business administration from China Science and Technology University in 1995」とある。

---

## 実習問題 4

- 台湾の主な文学賞の一つに「吳濁流文學獎」がある。吳濁流とはどのような人物か。

- ヒント:

吳濁流

(繁体字) 吳濁流

(ピンイン) WU Zhuo liu

## 実習問題 4 解答例①

- 台湾の文学関係人物である →「3-3-3 文学関係の人物」のツールを使う。
  - 「台湾作家作品目録」  
(<http://www3.nmtl.gov.tw/writer2/>)
    - 1) 「作家查詢」を選択する。
    - 2) 「詳細查詢」画面に遷移する。その中の「作家」欄に作家名(吳濁流)を入力して検索。
- 吳濁流の生没年、出身地(原籍)、経歴、「文學風格」(作品紹介)などを調べることができる。

## 実習問題 4 解答例②

- 國家圖書館の「當代文學史料系統」(<http://lit.ncl.edu.tw/>)でも同様の検索をすることができる。

1) 「作家查詢」を選択する。

2) 「詳細查詢」画面に遷移する。その中の「作家」欄に作家名(吳濁流)を入力して検索。

→ 吳濁流の生没年、出身地(原籍)、経歴、「寫作風格」(作品紹介)などを調べることができる。

さらに「評論查詢」、「傳記查詢」などで、作家とその作品に関する評論、伝記を検索できるほか、作家の写真や手稿の画像を閲覧することもできる。

## 実習問題 4 解答例③

- 近現代の人物である
- 「3-1-2 近現代(1840～)」のツールを使う
  - ・『民國人物大辭典』646-647頁
  - ・『中国近现代名人生平暨生卒年录』412頁
  - ・『20世纪中华人物名字号辞典』891頁
- 「3-1-3 現代(1949～)」のツールを使う
  - ・『中国人名大词典』当代人物卷891頁

## 実習問題 5

- 1900年頃に上海で「道台」という地方官の任に就いていた「余」という姓の人物について、正確な氏名と略歴を知りたい。
- ヒント:『清史稿』巻58、地理志5、江蘇松江府には「上海:...(中略)...府東北九十里。蘇松太道駐。」とある。清代末期、上海に駐在した「道台」は、蘇州府・松江府・太倉州(「蘇松太」)を管轄していた。



## 実習問題 5 解答例①

- 道台とは「中国、明清の地方官制の1つ。道、道台、道員ともよばれ、俗には觀察ともいわれた。道には、(1)省内の1地域を管轄し、その地域の行政事務をつかさどる分守道、分巡道と、(2)管轄の範囲は全省にわたるが、特別の職務内容をもつ道がある。...(後略)」(『アジア歴史事典』第7巻67-68頁)。
- 『清代職官年表』には記載なし。
- →上海に関する人名辞典・地方志を調べる。

---

## 実習問題 5 解答例①

- 『上海名人辞典：1840-1998』を調べる。

→ 附録の表「一、蘇松太道（上海道）年表」  
(570-571頁)に「余联沅」という人物の記載があり、任期は「光緒二十五年八月三十日 - 光緒二十六年十一月二十二日(1901年1月12日)」  
(571頁)とある。

## 実習問題 5 解答例①

- この人物については項目が立てられている。

→「余联沅（?-1901或1902）清湖北孝感人，字搢珊。光绪三年（1877年）进士。二十五年，任苏松太道。…（中略）…义和团运动爆发后，亲带丁役检查上海各城门并巡视各员防守情况。奉命与盛宣怀同各国驻沪领事议订《东南互保章程》。捐助龙门书院经费。后迁湖南布政使，署理浙江巡抚。」(209-210頁)

## 実習問題 5 解答例②

- 「蘇松太」の道台を務めた「余」姓の人物であることが分かっているので「明清人物傳記史料查詢」（「清代檔案人名權威資料查詢」でも可）により条件を絞り込んで検索する。
- 「姓名」に「余」、「履歴」に「蘇松太」とそれぞれ入力して検索。
- 「余联沅」という人物がヒットする。「履歴」の部分から、この事物が「光緒25年-光緒26年」に「江蘇蘇松太兵備道」であったことが確認できる。